

# 納期分散など要望

## 県建コン協が 県と意見交換



ICTモデル工事支援業務なども協議した

県建設コンサルタンツ協会（橋本義隆会長）は2日、県土木部との意見交換会を水戸市のホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸で開催した。年度末に集中している納期の分散やICT活用モデル工事支援業務などについて話し合うとともに、大規模業務や難易度の高い業務のモデルケースの実施などを要望した。

冒頭、県土木部の大山登志彦総括技監は、本年度からチャレンジいばらきI型と題して3次元起工測量や3次元設計データ作成業務の取り組みを開始したことを説明。「活力があがり、日本一幸せな県の実現に向け、貴協会と連携協力を図り、ともに発展してまいりたい」と述べた。

意見交換会では、コンサルタンツ協会が業務標準化の観点から年度末納期分散の推進を要望。県側はゼロ県債の運用を検討し、適正工期を守りつつ取り組んでいきたいといふ要望した。

最後に、協会は「橋長20m程度の橋梁の点検業務や補修業務は会員で十分対応が可能」とし、これらの業務について県内業者を活用するモデルケースの検討をしてほしいと要望した。

応じた。

さらに、ICT活用モデル工事支援業務の範囲、業務内容、留意点などを質問。県側はICT施工を行う建設会社の状況について話し、「現場施工に必要なデータ作成を建設コンサルタントとタイアップしていきたいと考えている」などと回答した。

H20.10.20付  
日本工業経済新聞

るよう、コストダウンと材料搬入が難しい集水井（計）にも対応できるように改良を進めていく。

ら、農道整備事業では整備ができない状況にあると説明。

進捗については、常総

## 土木研 役務の発注計画

化調査業務IIコア採取と深さごとの静弾性係数測

◆コンクリート床版劣

◆非破壊測定等による

◆教師データ作成業務

◆Web・メールサー

◆教師データ作成業務

市内の区間は11年度に全て供用を開始し、用地交渉が難航していた坂東市内とつくば市内の一部区間、約1kmにおいても完了に向けて工事を進めていると答弁。来年度には全線開通するとの見通しを示した。

◆ステンレス鋼部材の長柱載荷試験補助作業II

◆表面処理されたアスファルト舗装材の湿潤疲労試験II

◆Web・メールサーバ等購入II

◆教師データ作成業務

◆教師データ作成業務

# 中古車

## 人気車種が勢揃い!

建設現場用の商用車等もお探し致します!  
車検整備・点検・タイヤ交換などもお受け致します!



車販売・買取・車検・整備・保険・板金

車選びのパイオニア

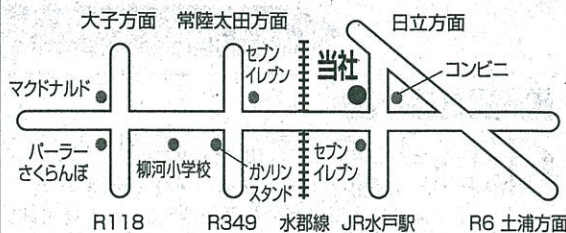
# ヒラサワオート

茨城県ひたちなか市枝川2459

営業時間 9:30~18:30

定休日 毎週・月曜日

## 050-5577-2843



ください